

	<p>①いけのおと</p> <p>まつおか たつひで 作 福音館書店</p> <p>ちいさなあまがえるくんの住む池で聞こえてくる、生き物たちの様子が、音でつづられています。音を楽しみながら自然への興味がわいてきます。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>②えらいえらい!</p> <p>ますだゆうこ 文 竹内通雅 絵 そうえん社</p> <p>えらいえらい、なんでえらい? みんなのえらいところがいっぱいでてくる絵本です。みんなで、いい所探しをしてみましよう。最後、楽譜もついているので、歌いながら読んでも楽しい</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>③おおきなかぶ</p> <p>A.トルストイ 再話 内田 莉莎子 訳 佐藤 忠良 画 福音館書店</p> <p>おじいさんがかぶをうえました。かぶはどんどん大きくなって、みんなで力をあわせて抜きます。「うんとこしょ どっこいしょ」のかけ声楽しい、ロシアの昔話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>④おどります</p> <p>高島純 作 絵本館</p> <p>メケメケ フラフラ、動物たちがおどります。ユーモラスな絵とメケメケフラフラの言葉がなんだか楽しくて、一緒に踊りだしてしまいそうです。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>⑤おひさまぼかぼか</p> <p>笠野 裕一 作 福音館書店</p> <p>おひさまぼかぼかあたたかいひ。おばあちゃんがお布団を干していると、ねこがやってきて布団にごろん。それをみていたおばあちゃんも一緒に布団にごろん。のんびりとした時間の経過</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>

	<p>⑥おべんとう <small>小西 英子 作 福音館書店</small></p> <p>見るからにおいしそうに描かれたご飯とおかず。お弁当箱に詰められていく様子が見事な絵本です。おいしそうなお弁当から愛情が伝わってきます。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>⑦かさじぞう <small>瀬田 貞二 再話 赤羽 末吉 絵 福音館書店</small></p> <p>雪の降る日、おじいさんはお地蔵様に笠をかぶせてあげました。するとお地蔵様が恩返しにやってきます。温もりのある語り口の日本の昔話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>⑧かぜフーホッホ <small>さんのみや まゆこ 文 さいとう としゆき 絵 福音館書店</small></p> <p>生活の中のいろいろな場面で耳をすますと聞こえてくる、風の音。風の音を言葉にしてみるとこんな感じかな？幼い子のかがくの芽をくすぐる絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>⑨きょだいな きょだいな <small>長谷川 摂子 作 降矢 なな 絵 福音館書店</small></p> <p>「あったとさ あったとさ」で始まり、いろいろな巨大な物で100人の子どもが遊びます。言葉のリズムと楽しい絵が魅力です。最後、子どもたちが飛ばされて、もどるところは・・・</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>⑩ぐりとぐら <small>中川 李枝子 文 大村 百合子 絵 福音館書店</small></p> <p>のねずみのぐりとぐらが、森で大きなたまごを見つけます。ぐりとぐらは大きなたまごでなにをつくるのかな？世代を超えて読み継がれている絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>

 <p>gorogoro にやーん 長新太 作</p>	<p>⑪ gorogoro にやーん</p> <p>長新太 作 福音館書店</p> <p>「gorogoro にやーん」の繰り返しによる、不思議な言葉のリズム。絵をよくみると、いろいろな想像の世界が広がります。言葉のリズムの楽しさ、自由な発想の楽しさを味わえます。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>フルーツケーキいただきます 岡村志満子 作</p> <p>サンドイッチいただきます 岡村志満子 作</p>	<p>⑫ サンドイッチいただきます</p> <p>岡村志満子 作 ポプラ社</p> <p>材料をそろえて、サンドイッチを作りましょう。見た目もかわいく、しかけのアイデアにびっくりの絵本です。「フルーツケーキいただきます」もあわせてお楽しみください。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>トルストイ 3びきのくま</p> <p>バスネツォフ / おがさわら とよき 訳</p>	<p>⑬ 3びきのくま</p> <p>トルストイ 文 バスネツォフ 絵 おがさわら とよき 訳 福音館書店</p> <p>3匹のくまの家に迷い込んでしまった女の子が、くまの留守のあいだに家の中を好き勝手につかいます。そこへくまがもどってきて大騒ぎ。おおきい、ちゅうくらい、ちいさいの対比がおもしろい、ロシアのお話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>北欧民話 三びきのやぎの がらがらどん</p> <p>マーシャ・ブラウン 絵 せたていじ 訳 福音館書店</p>	<p>⑭ 三びきのやぎのがらがらどん</p> <p>マーシャ・ブラウン 絵 せたていじ 訳 福音館書店</p> <p>草を食べようと山にのぼった、三匹のやぎのがらがらどん。途中の橋の下にはおそろしいトロルが住んでいます。がらがらどんは無事、草を食べに行けるでしょうか？北欧の昔話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>さんりんしゃにのって</p> <p>とよた かずひこ 著 アリス館</p>	<p>⑮ さんりんしゃにのって</p> <p>とよた かずひこ 著 アリス館</p> <p>うららちゃんがさんりんしゃにのって、「のりませんか？」と誘います。みんな乗ってくれるかな？うららちゃんの、のりもの絵本シリーズです。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>

 <p>10ぱんだ</p> <p>岩合日出子 文 岩合光昭 写真 福音館書店</p>	<p>⑩ 10 パンダ</p> <p>岩合 日出子 文 岩合 光昭 写真 福音館書店</p> <p>ページをめくるたびに、パンダが一匹ずつ増えていきます。楽しみながら、数字にも親しむことができる、かわいいパンダの写真絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>ちびゴリラのちびちび</p> <p>ルース・ボーンスタイン 文 岩田みみ 訳 ほるぷ出版</p>	<p>⑪ ちびゴリラのちびちび</p> <p>ルース・ボーンスタイン 文 岩田みみ 訳 ほるぷ出版</p> <p>ちいさなかわいいゴリラのちびちびのことが、みんなだいすきでした。だいすきがあふれる、愛情いっぱいの絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>てのひら おんどけい</p> <p>浜口哲一 文 杉田比呂美 絵 福音館書店</p>	<p>⑫ てのひらおんどけい</p> <p>浜口 哲一 文 杉田 比呂美 絵 福音館書店</p> <p>手でさわって、あったかいつめたいをかんじてみよう、それが、てのひらおんどけい。身近な不思議を感じて体験につなげてくれる、かがく絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>てぶくろ</p> <p>ウクライナ民話</p> <p>エウゲーニー・M・ラチョフ 絵 うちだりさこ 訳 福音館書店</p>	<p>⑬ てぶくろ ウクライナ民話</p> <p>エウゲーニー・M・ラチョフ 絵 うちだりさこ 訳 福音館書店</p> <p>森でおじいさんが落としていった手袋に、いろいろな動物が住み込みます。手袋はいまにもはじけそうです。動物たちの名前も楽しいお話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
 <p>とべ!ちいさいプロペラき</p> <p>小風さち 作 山本忠敬 絵 福音館書店</p>	<p>⑭ とべ!ちいさいプロペラき</p> <p>小風 さち 作 山本 忠敬 絵 福音館書店</p> <p>「ひろいそらでは、ぼくらのおおきさのことなどわすれてしまうよ」ジェットきは、ちいさなプロペラきにいいました。勇気がわいてくるお話です。絵の壮大さも見所です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>

	<p>②1 だろだんご たなか よしゆき 文 のさか ゆうさく 絵 福音館書店</p> <p>だろの感触を手で感じ、全身の喜びへとつながる、自然を体感することのできる絵本です。だろだんごの作り方がわかります。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>②2 にんじんとごぼうとだいこん 日本民話 和歌山 静子 絵 すずき出版</p> <p>にんじんと、ごぼうと、だいこんの色の違いはどうしてなのか？身近な野菜を焦点にユーモラスに語り継ぐ、日本民話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>②3 はじめまして 新沢 としひこ 作 大和田 美鈴 絵 すずき出版</p> <p>「はじめましてのごあいさつ」と、歌にあわせて楽しくごあいさつがはじまります。みんなも一緒にごあいさつができるかな？楽譜つきなので、歌いながら楽しめます。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>②4 はらぺこあおむし エリック=カール 作 もり ひさし 訳 偕成社</p> <p>ちっぽけなあおむしは、おなかがぺっこぺこ。さあ、あおむしはなにをいっぱい食べだすのかな？最後、あおむしの成長に目がくぎついです。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>
	<p>②5 びっくりまつぼっくり ただ たえこ 文 ほりかわ りまこ 絵 福音館書店</p> <p>拾った松ぼっくりをポケットに入れて帰ったら、夜、ポケットがふくらんで。松ぼっくりのひみつにせまる、かがく絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆</p> <p>Memo</p>

	<p>②6 ぴっけやまのおならくらべ かさい まり 文 村上康成 絵 ひさかたチャイルド</p> <p>おならくらべをはじめた、ぴっけやまの仲間たち。どんなおならが飛び出すでしょうか。ユーモアたっぷりの絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>②7 みんなうち 五味 太郎 作 福音館書店</p> <p>「いきものは食べるから みんなうちをするんだね」あたりまえのことが大切なこととしてしっかり伝わる絵本です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>②8 もこもこもこ 谷川俊太郎 作 元永定正 絵 文研出版</p> <p>もこ もこもこ によき ページをめくるたびに、不思議な世界が広がります。自由な発想で絵本の世界を楽しんでください。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>②9 わゴムはどのくらいのびるかしら マイク・サーラー 文 ジェリー・ジョイナー 絵 岸田 衿子 訳 ほるぷ出版</p> <p>ある日ぼうやは、わゴムがどのくらいのびるか、ためしてみることにしました。バスに乗って、ロケットにのって、わゴムはどこまでのびるのかな？</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>
	<p>③0 わたしのワンピース 西巻 茅子 著 こぐま社</p> <p>うさぎが真っ白なきれでワンピースを作ります。花もようや水玉もようになって「わたしにあうかしら」。夢がふくらむお話です。</p>	<p>お気に入り度 ☆ ☆ ☆ Memo</p>